

1. 経費回収率向上のためのロードマップ

国土交通省「下水道事業における収支構造適正化に向けた取組の推進」に基づき、経費回収率の向上に向けたロードマップを以下に示します。

1-1 ロードマップ

経営戦略については概ね 5 年ごとに、問題点や改善点を踏まえ見直しを行います。その際に経費回収率向上に向けた取り組みについて検討を行います。

現状、経費回収率が低いことから、今後、具体的に料金改定検討を実施し、財源の確保を図ります。また、料金改定を実施したとしても依然厳しい経営状況が続くことが想定されることから、ストックマネジメント計画などに基づいた、効率的・効果的な下水道事業の運営に努めます。

表 1-1 経費回収率の向上に向けたロードマップ

項 目	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17
	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035
経営戦略の見直し	○					○					○	
計画期間（経営戦略）		計 画 期 間： R7 ～ 16										
計画期間（見直し版経営戦略）		計 画 期 間（予定）： R12 ～ 21										
使用料の検討		○					○					○
使用料の改定（適宜）												

1-2 計画期間

計画期間：令和 7（2025）年度 ～ 令和 16（2034）年度

※既計画：平成29（2017）年度 ～ 平成38（2026）年度

表 1-2 計画期間

計画期間(R7～R16)									
前期					後期				
←									→

2. 業務目標

2-1 経営の方針

- ①安全・安心の確保
- ②良好な自然環境の創造
- ③快適で活力のある暮らしの実現
- ④事業の継続性の確保

2-2 取組内容

- ・経営戦略の定期的な見直し
- ・適正な使用料検討
- ・計画的な下水道整備

2-3 業務目標

- ・令和 16 年度の経費回収率：現状維持～10%向上

2-4 業績目標の見通し

経営戦略策定期間である令和 7～16 年度の 10 年間における収支計画より、経費回収率の見通しは次のとおりとなります。経費回収率 100%を目指し、少しずつ改善していきます。

表 2-1 業績目標の見通し（計画期間（R7～16））

	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12	2031 R13	2032 R14	2033 R15	2034 R16
経費回収率 (%)	60.9	59.6	59.1	63.5	62.6	61.8	61.3	60.3	63.8	63.3
下水道使用料（百万円）	159	156	155	174	172	169	167	165	186	183
污水处理費（百万円）	261	262	262	275	275	274	273	274	291	290

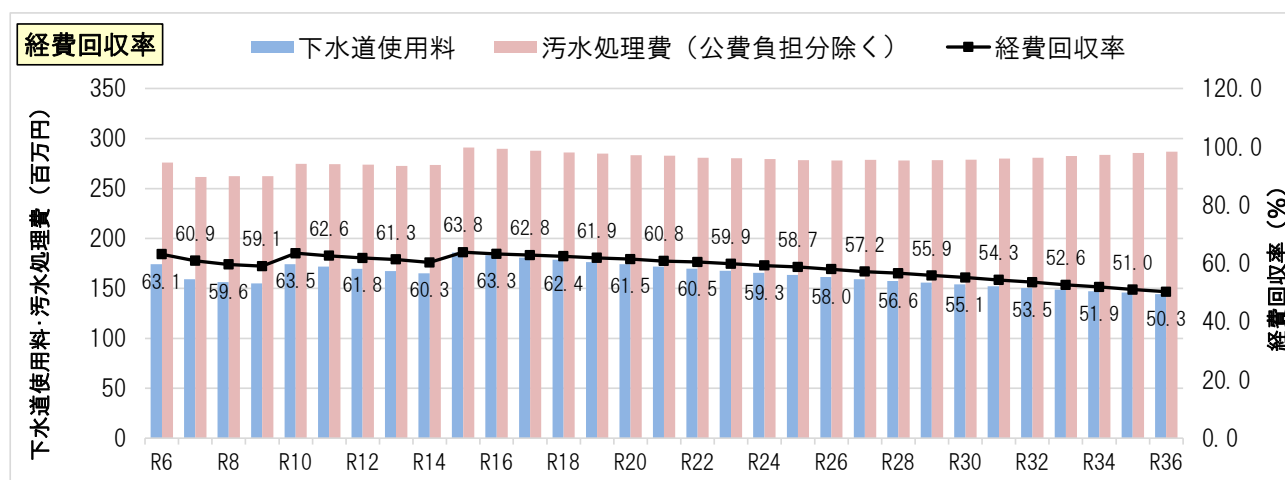


図 2-1 長期見通し（R7～36）